



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月8日

上場取引所 東

上場会社名 ニッパツ(日本発条株式会社)

コード番号 5991 URL <http://www.nhkspg.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 玉村 和己

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員企画本部経営企画部長 (氏名) 八代 隆二

TEL 045-786-7513

四半期報告書提出予定日 平成25年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	375,068	16.2	21,610	37.2	24,529	46.0	16,188	50.3
24年3月期第3四半期	322,843	△6.2	15,752	△37.7	16,801	△33.0	10,772	△29.6

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 17,220百万円 (377.6%) 24年3月期第3四半期 3,605百万円 (△71.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
25年3月期第3四半期	66.63	—
24年3月期第3四半期	46.02	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	395,820	182,215	43.7
24年3月期	393,695	166,739	39.3

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 173,112百万円 24年3月期 154,911百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
24年3月期	—	7.00	—	8.00	15.00
25年3月期	—	8.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

現時点では25年3月期の配当予想額は未定であります。

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	510,000	15.7	30,000	33.4	32,000	34.0	21,000	25.4	86.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 2社 (社名) 株式会社トーブラ、日発投資有限公司、除外 1社 (社名)

(注)詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注)第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。
詳細は、添付資料P. 4「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	244,066,144 株	24年3月期	244,066,144 株
25年3月期3Q	1,168,261 株	24年3月期	7,871,122 株
25年3月期3Q	242,949,137 株	24年3月期3Q	234,074,211 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、【添付資料】P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
（1）連結経営成績に関する定性的情報	2
（2）連結財政状態に関する定性的情報	2
（3）連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
（1）四半期連結貸借対照表	5
（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
（3）継続企業の前提に関する注記	9
（4）セグメント情報等	9
（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成24年4月1日から平成24年12月31日までの9ヶ月間）における世界経済につきましては、欧州は債務問題により景気低迷が続いておりましたが、米国は伸びは緩やかながらも、好調さが見えるようになりました。中国ならびにアジア経済は、欧州向け輸出が減少した影響もあり、景気が減速しておりました。

一方、日本経済につきましては、欧州の債務問題、中国経済の減速、長期化傾向にあった円高の影響で輸出が伸びず、景気の回復は足踏み状態となっております。

当社グループの主要な事業分野であります自動車関連は、震災からの復興需要とエコカー補助金の効果などにより、国内販売は3,682千台で前年同期比20.1%の増加となりました。完成車輸出は3,534千台で前年同期比5.3%の増加となりました。これにより国内の自動車生産台数は7,169千台で前年同期比10.4%の増加となりました。

また、もう一方の主要な事業分野であります情報機器関連は、顧客であるHDD（ハードディスクドライブ）メーカーの減産により受注が減少いたしました。

以上のような経営環境から、売上高は375,068百万円（前年同期比16.2%増）となりました。また収益面では、売上増により、営業利益は21,610百万円（前年同期比37.2%増）、経常利益は24,529百万円（前年同期比46.0%増）、四半期純利益は16,188百万円（前年同期比50.3%増）となりました。

セグメントの状況は以下のとおりです。

[懸架ばね事業]

懸架ばね事業は、国内外での自動車の増産により、売上高が75,965百万円（前年同期比15.0%増）、営業利益が7,140百万円（前年同期比55.3%増）となりました。

[シート事業]

シート事業は、国内外での自動車の増産により、売上高が151,974百万円（前年同期比17.5%増）、営業利益が9,479百万円（前年同期比61.3%増）となりました。

[精密部品事業]

精密部品事業は、国内外での自動車の増産により、売上高は93,572百万円（前年同期比26.3%増）となりましたが、営業利益はHDDの減産により、2,429百万円（前年同期比9.5%減）となりました。

[産業機器ほか事業]

産業機器ほか事業は、国内景気の停滞により、売上高は53,556百万円（前年同期比0.3%増）、営業利益が2,561百万円（前年同期比1.2%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、連結子会社の増加による有形固定資産の増加等の影響により、前連結会計年度末に比べ2,125百万円増加し、395,820百万円となりました。

負債については、営業債務の減少等の影響により、前連結会計年度末に比べ13,350百万円減少し、213,605百万円となりました。

純資産については、四半期純利益の留保による利益剰余金の増加や株式交換による自己株式の減少等の影響により、前連結会計年度末に比べ15,475百万円増加し、182,215百万円となりました。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

今後の世界経済は、円高の修正や米国市場の回復期待はありますが、依然として欧州の債務問題、中国をはじめとする新興国の経済成長の鈍化など不透明な状況が続くと思われま。厳しい環境下ではありますが、受注活動の強化と、さらなる原価低減活動により、業績の向上に努めてまいります。

平成25年3月期の通期連結業績予想につきましては、昨今の急激な為替変動を受け、為替差益が発生したことから、経常利益を32,000百万円に、当期純利益を21,000百万円に修正しております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間において、当社を株式交換完全親会社、株式会社トーブラを株式交換完全子会社とする株式交換を行い、株式会社トーブラを連結の範囲に含めております。

また、当第3四半期連結会計期間より、日発投資有限公司は重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ191百万円増加しております。なお、報告セグメントごとの影響額につきましては、セグメント情報等に記載のとおりであります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	59,217	49,043
受取手形及び売掛金	101,631	102,206
商品及び製品	12,785	14,278
仕掛品	6,944	9,088
原材料及び貯蔵品	10,111	9,812
部分品	3,230	3,248
繰延税金資産	3,992	2,543
その他	15,171	14,267
貸倒引当金	△177	△118
流動資産合計	212,907	204,370
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	108,477	116,664
減価償却累計額	△68,036	△74,131
建物及び構築物 (純額)	40,440	42,533
機械装置及び運搬具	164,449	185,214
減価償却累計額	△130,880	△148,459
機械装置及び運搬具 (純額)	33,569	36,754
土地	28,871	30,783
リース資産	5,191	5,809
減価償却累計額	△2,349	△2,931
リース資産 (純額)	2,842	2,877
建設仮勘定	6,183	6,857
その他	47,771	51,029
減価償却累計額	△42,499	△45,041
その他 (純額)	5,271	5,987
有形固定資産合計	117,178	125,793
無形固定資産	2,797	3,472
投資その他の資産		
投資有価証券	48,261	45,644
長期貸付金	1,047	3,448
繰延税金資産	3,206	3,799
その他	8,464	9,452
貸倒引当金	△168	△161
投資その他の資産合計	60,812	62,183
固定資産合計	180,788	191,450
資産合計	393,695	395,820

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	77,904	66,104
電子記録債務	29,953	26,598
短期借入金	22,581	23,933
未払法人税等	3,422	1,973
繰延税金負債	768	798
役員賞与引当金	229	180
設備関係支払手形	2,089	1,900
その他	26,806	26,210
流動負債合計	163,754	147,700
固定負債		
社債	20,000	20,000
長期借入金	22,421	23,829
リース債務	2,404	2,565
繰延税金負債	6,845	6,470
退職給付引当金	9,425	10,970
役員退職慰労引当金	607	607
執行役員退職慰労引当金	688	614
その他	807	847
固定負債合計	63,201	65,905
負債合計	226,956	213,605
純資産の部		
株主資本		
資本金	17,009	17,009
資本剰余金	17,900	19,308
利益剰余金	127,904	140,290
自己株式	△5,345	△793
株主資本合計	157,469	175,815
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,413	12,069
為替換算調整勘定	△15,971	△14,772
その他の包括利益累計額合計	△2,557	△2,702
少数株主持分	11,827	9,102
純資産合計	166,739	182,215
負債純資産合計	393,695	395,820

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	322,843	375,068
売上原価	282,075	325,465
売上総利益	40,767	49,602
販売費及び一般管理費	25,014	27,992
営業利益	15,752	21,610
営業外収益		
受取利息	454	449
受取配当金	953	718
持分法による投資利益	1,150	277
為替差益	—	1,653
その他	1,273	1,385
営業外収益合計	3,832	4,484
営業外費用		
支払利息	681	601
為替差損	989	—
その他	1,113	963
営業外費用合計	2,783	1,564
経常利益	16,801	24,529
特別利益		
負ののれん発生益	—	670
固定資産売却益	—	199
その他	113	48
特別利益合計	113	918
特別損失		
関係会社出資金評価損	196	—
減損損失	63	335
訴訟関連損失	291	—
段階取得に係る差損	—	279
その他	729	56
特別損失合計	1,281	671
税金等調整前四半期純利益	15,634	24,776
法人税等	3,820	7,480
少数株主損益調整前四半期純利益	11,813	17,296
少数株主利益	1,040	1,107
四半期純利益	10,772	16,188

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	11,813	17,296
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,570	△1,338
繰延ヘッジ損益	0	—
為替換算調整勘定	△4,985	1,474
持分法適用会社に対する持分相当額	△652	△211
その他の包括利益合計	△8,207	△75
四半期包括利益	3,605	17,220
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,912	16,044
少数株主に係る四半期包括利益	692	1,176

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)	合計
	懸架ばね	シート	精密部品	産業機器 ほか	計		
売上高							
外部顧客への売上高	66,054	129,304	74,108	53,375	322,843	—	322,843
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,242	62	686	4,428	6,420	△6,420	—
計	67,297	129,367	74,794	57,804	329,263	△6,420	322,843
セグメント利益(営業利益)	4,598	5,878	2,682	2,592	15,752	—	15,752

(注) 1 セグメント間の内部売上高又は振替高の調整額6,420百万円はセグメント間取引の消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しており、調整額はございません。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

精密部品事業の資産について減損損失63百万円を計上しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額 (注)	合計
	懸架ばね	シート	精密部品	産業機器 ほか	計		
売上高							
外部顧客への売上高	75,965	151,974	93,572	53,556	375,068	—	375,068
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,241	48	1,393	5,914	8,598	△8,598	—
計	77,206	152,022	94,965	59,471	383,666	△8,598	375,068
セグメント利益(営業利益)	7,140	9,479	2,429	2,561	21,610	—	21,610

(注) 1 セグメント間の内部売上高又は振替高の調整額8,598百万円はセグメント間取引の消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しており、調整額はございません。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

産業機器ほか事業の資産について減損損失75百万円を計上しております。

また、全社資産について減損損失259百万円を計上しております。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更に記載のとおり、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更したため、報告セグメントの減価償却の方法を改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

当該変更により、従来の方法に比べて、当第3四半期連結累計期間の「懸架ばね」のセグメント利益が74百万円増加し、「シート」のセグメント利益が45百万円増加し、「精密部品」のセグメント利益が46百万円増加し、「産業機器ほか」のセグメント利益が25百万円増加しております。

(参考情報)

【所在地別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

(単位：百万円)

	日本	北米	アジア	計	消去又は 全社	連結
売上高	240,399	26,861	70,447	337,708	△14,865	322,843
セグメント利益(営業利益)	9,263	260	6,229	15,752	—	15,752

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 北 米・・・アメリカ

(2) アジア・・・タイ・マレーシア・中国・インド

当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

(単位：百万円)

	日本	北米	アジア	計	消去又は 全社	連結
売上高	262,645	39,398	85,826	387,870	△12,801	375,068
セグメント利益(営業利益)	12,930	1,178	7,501	21,610	—	21,610

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) 北 米・・・アメリカ

(2) アジア・・・タイ・マレーシア・中国・インド

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は平成24年4月1日付で、当社を株式交換完全親会社とし、日発販売株式会社及び株式会社トーブラを株式交換完全子会社とする株式交換を実施いたしました。また、これに伴い保有する自己株式を本株式交換において交付する株式として充当しております。これらの結果、当第3四半期連結累計期間において資本剰余金が1,407百万円増加し、自己株式が4,551百万円減少しております。また、当第3四半期連結会計期間末において資本剰余金が19,308百万円、自己株式が793百万円となっております。